



福岡県立若松高等学校グランドデザイン

●校訓

『自主・礼儀・責任』

- 『自主』～ 志の実現を目指し、意欲をもって**自主**的に学び、挑戦する生徒
- 『礼儀』～ **礼儀**をわきまえ、規範意識が高く、心身ともにたくましい生徒
- 『責任』～ 的確な判断力と**責任**感を備えた生徒

教育方針

率先垂範 ～生徒とともに歩む～

●School mission

地域の期待に応え、
地域の発展に貢献できる
人材を育成する学校

生徒の学力や個性に応じた教育支援により主体的な進路実現を図るとともに、地元「若松」を多面的な視点から学ぶことを通じて、ふるさとへの誇りを醸成し、地域人材や行政と協働して、魅力あふれる「若松」の持続可能な発展に主体的・継続的に貢献できる人材を育成します。

●Admission Policy

- ・進学と就職のどちらも視野に入れている人
- ・地元で活躍できる大人になりたい人
- ・人と協力して物事に取り組みようと努力できる人
- ・高校3年間、熱心に勉学と学校行事に取り組む人
- ・地域創生型学習「若松学」に興味がある人
- ・地域での活動や活性化、SDGs への取組等に積極的に活動する意欲のある人

●Curriculum Policy

- ・『若松学』若松地域振興プロジェクトを通してのキャリア教育の推進
- ・シビックプライドを持ち合わせた豊かな人間性を育む教育の推進
- ・AL を取り入れた知識活用型の授業実践
- ・希望進路実現に向けた個別指導
- ・希望進路に応じたクラス編成
- ・ICT 機器を活用した「分かる授業」の徹底

●Graduation Policy

- ・地域牽引力の育成
- ・自己学習能力の育成
- ・未来設計能力の育成
- ・人間関係調整力の育成
- ・情報活用能力の育成
- ・意思決定能力の育成
- ・課題解決能力の育成
- ・新たなものを生み出す創造力の育成

本校の指導内容等

育成を目指す
資質・能力

人間関係調整力

地域牽引力

情報活用能力

自己学習能力

意思決定能力

未来設計能力

課題解決能力

<総合的な探究の学習>

- ・地域創生学習【若松学】の実施
- ・職業人との懇談会、職業ガイダンス、インターンシップ、就職座談会等の実施
- ・九州国際大学教授による特別講義

<部活動>

- ・約8割の生徒が部活に入部しており、部活動のしやすい環境・時制
- ・外部指導員との連携による指導
- ・様々なボランティア活動に参加

<学習指導>

- ・3年次:コース別課外授業
- ・習熟度に応じた授業編成
- ・進路に応じた授業
- ・徹底した個別指導

<学習環境・学校行事>

- ・新設した校舎・学校施設で視野が広がり、柔軟な思考力が得られる
- ・ICT 等の設置やタブレット端末の利用
- ・若高祭、体育大会などの学校行事

○地域の活性化に繋がる活動、および人材育成

○若高独自の給付型奨学金制度による学習支援

同窓会、PTA
行政、外部企業
地域人材、大学
小中学校

進路指導

教科指導

生徒指導

鍛ほめ福岡メソッドの実践

『緊張と感動』 緊張感のある学校生活を経て、生徒個々に感動を生み出させる教育を展開

- 礼儀正しく、規範意識の高い学校をつくる。(出席皆勤等、表彰される生徒各学年60名以上)
- 若高キャリアプランを推進する。(希望進路 100% 実現、充実した個別指導)

- カリキュラムマネジメントを推進し、若松高校のファンやサポーターを増加させ、学校の「存在意義」を高める。

- 教科指導力と生徒指導力が高める。(内発的な学習意欲を喚起)
- 学校行事や活動を活性化させ、元気あふれる若高を創る。(課題解決能力の育成、部活動加入率80%)
- 『若松学』を通して、行政・外部企業との連携を深め信頼度を高める。(実践発表の公開)
- 地域・企業と連携した教育を展開する。(『若松学』を通じた地域貢献)

- 観点別評価を一層重視することで、各教科等における資質・能力を確実に育成する。
- 学校評議員・学校関係者評価委員等による学校評価を学校運営に取り入れる。
- 職員・生徒等による授業評価を実施し、授業改善に努める。